

令和4年(2022年) 4月8日(金) 13858号



## 株式会社 日刊金属

本社 大阪市北区天満2丁目12番地3号  
 ヴィレッジリバー南森町3階E号  
 TEL: 06-6353-7831  
 FAX: 06-6353-7832  
 MAIL: metal\_info\_osaka@nikkankinzoku.co.jp  
 WEB: https://home.nikkankinzoku.jp/

購読料 12か月 77,760円 外電配信料 12か月 92,400円  
 6か月 38,880円 6か月 46,200円

### 2022年度需要見通し

二次合金など105.3% 1,571,300トン  
 日本アルミニウム合金協会

一般社団法人日本アルミニウム合金協会(北山悟会長)はこのほど、アルミニウム二次合金地金・同二次地金と鋳物・ダイカスト用アルミニウム一次合金地金の2021・22年度需要見通しを発表した。二次合金地金・二次地金は対前年度比105.3%の1,571,300トン、鋳物・ダイカスト用一次合金地金は同104.5%の288,500トンと予測している。

21年度の日本経済について、持ち直しの動きが続いてきたが、コロナ禍による厳しい状況が残るなか一部に弱さがみられるとしたうえ、アルミ合金業界では、国内自動車メーカーの生産がコロナによる減少から回復することにより、主力の自動車向け鋳物・ダイカスト需要が増加。21年度二次合金地金・二次地金は1,492,800トン、同108.6%と見込んでいる。

こうした状況から22年度について、①鋳物・ダイカスト向け二次合金地金需要は、内外の自動車生産が半導体不足などの影響による減少から回復し、増加が見込まれる。②圧延向け二次合金地金・二次地金需要は横ばいが見込まれる。③鉄鋼・その他向け二次合金地金・二次地金需要も横ばいが見込まれる一としている。

### 2022年度需要見通し

(単位:トン)

項目	令和2年度	令和3年度実績		令和4年度	
		見込み	前年度比%	見通し	前年度比%
鋳物	281,027	309,400	110.1	316,100	102.2
ダイカスト	801,202	865,200	108.0	936,300	108.2
圧延	199,024	211,200	106.1	211,200	100.0
鉄鋼・その他	93,900	107,000	114.0	107,700	100.7
計	1,375,153	1,492,800	108.6	1,571,300	105.3

注1) 輸入地金を含む。

(単位:トン)

項目	令和2年度	令和3年度実績		令和4年度	
		見込み	前年度比%	見通し	前年度比%
鋳物	160,171	172,900	107.9	176,300	102.0
ダイカスト	95,861	103,300	107.8	112,200	108.6
計	256,032	276,200	107.9	288,500	104.5

注1) 輸入地金を含む。

アルミニウム二次合金地金・同二次地金(上) 鋳物・ダイカスト用アルミニウム一次合金地金(下)



錫建値は200円引き上げの  
**7,000円**

4月の月内平均価格は**6,960円**

三菱マテリアルは7日、高純度錫地金(99.99%=フォーナイン)の相対価格を200円引き上げの7,000円にすると発表、同日より適用した。4月の月内平均価格は6,960円。

直近6か月の価格推移は次の通り。(円/キロ、カッコ内は平均)

#### 2021年

11月...5,800(1) 5,900(19) 平均5,840.0  
 12月...6,000(1) 5,900(14) 平均5,950.0

#### 2022年

1月...5,950(4) 6,150(14) 6,400(21) 6,250(26) 平均6,140.0  
 2月...6,300(1) 6,400(17) 平均6,340.0  
 3月...6,600(1) 6,800(7) 6,600(14) 6,500(22) 平均6,610.0  
 4月...6,800(1) 7,000(7) 平均6,960.0

アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス  
 各種非鉄金属屑

## 株式会社 原田商店

代表取締役 原田靖章

〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30  
 TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128

銅・アルミレポート

橋本アルミ株式会社取締役  
橋本 健一郎



3月の銅の概況及び4月の見通し (3)

予想レンジ		
LMEセツル	9,500-11,000ドル	☀
建値	116万円-142万円	☀
為替	118~125円	円安
(1か月間TTM)		

## ■国内概況まとめ

### 【自動車生産】

生産動態統計によると2月の自動車生産台数は前年比-1.6%の65万6,195台。輸出は前年同月比8.4%減の29万320台。

### 【自動車販売】

日本自動車販売協会連合会によると3月の自動車販売台数(軽除く)は前年比-14.8%の32万7,293台。

内訳は、乗用車が-13.6%、貨物が-21.7%、バスが-34.9%。

### 【住宅着工戸数】

2月の新設住宅着工は、持家は減少したが、貸家及び分譲住宅が増加したため、全体で前年同月比6.3%の増加となった。また、季節調整済年率換算値では前月比6.4%の増加となった。

○新設住宅着工戸数は64,614戸。前年同月比6.3%増、12か月連続の増加。

○新設住宅着工床面積は5,282千㎡。前年同月比4.7%増、11か月連続の増加。

○季節調整済年率換算値では872千戸。前月比6.4%増、4か月ぶりの増加。

### 【伸銅品生産】

2月伸銅品生産量は6万3,420トン、前月比10.1%増加したが、前年同月比0.5%減少し、2か月続けてのマイナスとなった。また1年前の実績を上回ったのは、14品目中5品目だけだった。

銅糸は、同比2ヶ月ぶりにプラスに回復。また2月だけで見ると、過去最高の生産額を更新した。依然、半導体や車載、デジタル家電向けの好調が続いている。需要先からの半導体不足の影響も聞こえてこない。

黄銅棒は、同比2ヶ月連続マイナス。タッチ連水栓好調を支えている。

それ以外にもバルブや継ぎ手などの需要が堅調である。ただ、再開発物件向けの需要が、部材と人手不足から伸び悩んでいる。

### 【電線】

前年比-0.4%の5万1,900t。内訳は、国内が-0.4%、輸出が+7.4%。

### 【輸出】

電気銅は-2.9%の4万1,725t、スクラップは-17.6%の2万5,049t。

### 【輸入】

電気銅は-80.8%の250t、スクラップは+39.4%の1万634t。

### 【見通し】

#### 【自動車】

2月の自動車生産が-1.6%。1月国内販売台数が前年比-14.9%。5カ月連続生産、販売共に大幅減少。露ウクライナ情勢や半導体以外の中国からの部品供給の遅れからとの事増加はしばらく見込めず、減少幅に注視。

#### 【伸銅品生産】

2022年2月も、引き続き自動車と半導体向けの伸銅品生産が好調をけん引し、多くの伸銅品において堅調。

自動車生産の影響が今後出てくるか注視。

#### 【電線】

前年比-0.4%の5万1,900t。内訳は国内が-0.4%輸出が+7.4%。国内が減少。今後さらに減少するか注視。

・銅輸出は、内需堅調に伴い減少。

・銅輸入は、電気銅は円安による割高感から減少スクラップにシフト。

#### 【スクラップ景況予想】

流通(一次問屋)在庫は今月銅建値が119万から133万と急騰であったことや前月に続きコロナによる生産減からのスクラップ発生減により出物が無く在庫薄。

需要面に関して露ウ情勢やコロナによるサプライチェーンの滞りや中国の部品調達の遅れからの自動車生産、販売の大幅減少傾向があるが伸銅品に関しては挽回生産に向けた在庫積み上げからか需要は旺盛。需要が堅調なことからメーカーが高値買いの傾向が今月も続く。

#### 【LME・為替予想】

今月は以下の項目に左右される。①ロシア ウクライナ情勢、②コロナ感染拡大の動向。

①に関しては、露の思惑とは裏腹にウクライナ侵攻の終わりが見えないことから一部報道によれば戦費等々の問題も含めて露が5月中に一方向的に勝利宣言をする可能性が高いとのこと。その他、NATOと露の問題(エネルギー危機や経済制裁解除)なども含めて4月中には5月の停戦に向けた交渉が進展するのではないか。(二転三転するだろうが)

②に関しては、上海でコロナ感染拡大を受けて3月28日からロックダウンを続けてきたが治まるどころか感染者数が倍の8,226人になった事から5日までの期間を延長することに決まったことから、少なくとも4月中はロックダウンによる経済停滞は避けられないのではないかと。

これらを踏まえた4月の銅価格は、9,500-11,000ドル(セツル)との予想。

ドル円値は118円~125円(TTM)台を予測。

銅建値に関しては116万-142万円程度と予測している。

(「3月の銅の概況及び4月の見通し」おわり)

## 第44回高橋記念賞

### 受賞者9名を発表

#### 日本アルミニウム合金協会

一般社団法人日本アルミニウム合金協会（北山悟会長）はこのほど、第44回高橋記念賞の受賞者を発表した。1979年から毎年贈呈しており、今回は9名が受賞した。

株式会社アーレスティ（高橋新社長、東京都中野区）の創業者・故高橋愛次氏の功績を記念し、遺族と同社より寄贈された基金から、アルミニウム合金地金・同二次地金製造の技術向上や進歩発展などに貢献した現場技術者に授与している。受賞者は次の通り。

大西明（アサヒセイレン株式会社）▽金森隆幸（株式会社アーレスティ）▽崎龍二（株式会社共栄アルミニウム工業所）▽清水賢次（エス・エス・アルミ株式会社）▽鈴木浩之（アスカ工業株式会社）▽竹花保広（日軽エムシーアルミ株式会社）▽畑野公靖（花村産業株式会社）▽宮本芳之（株式会社大紀アルミニウム工業所）▽安田公人（新豆陽金属工業株式会社）

銅は、直島製錬所が約5%増、小名浜製錬所が約20%減で、全体は約10%増となる計画。金と銀の生産減はGresikスライムの品位低下によるものという。

22年度下期の計画は、銅29,192t/月、鉛2,381t/月、金3,200kg/月、銀30,667kg/月。

<https://nikkankinzoku.co.jp/>

PW: KINZOKU2204



#### 【三菱マテリアル株式会社】

役員人事（4月1日付、新任のみ）

▽執行役常務（人事戦略担当人事戦略部長）野川真木子  
▽執行役常務（高機能製品カンパニープレジデント）石井利昇  
▽執行役常務（金属事業カンパニープレジデント）伊佐治勝義  
▽執行役常務（環境・エネルギー事業カンパニープレジデント）新井義明

## 22年度上期地金生産計画

### 銅は前年同期実績約10%増

#### 三菱マテリアル

三菱マテリアル株式会社（小野直樹社長）はこのほど、2022年度上期（4月～9月）の地金生産計画を発表した。銅は前年同期実績の約10%増としている。

銅は30,142トン/月（前年同期実績27,416トン/月）、鉛2,364トン/月（同2,300トン/月）、金3,133kg/月（同3,152kg/月）、銀30,000kg/月（同31,250kg/月）。



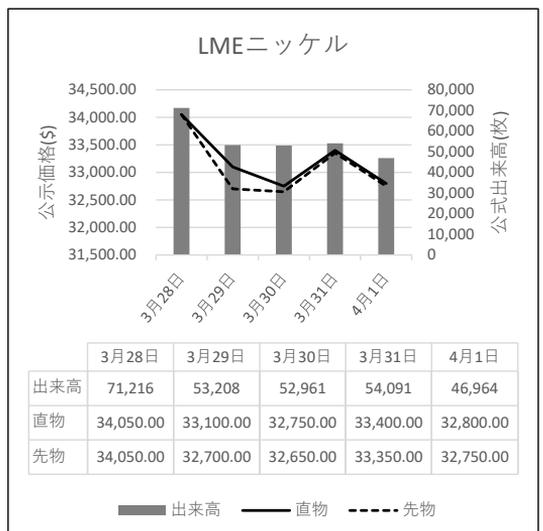
鉛滓・鉛管板屑

株式会社 國樹商店

〒556-0011 本社 大阪市浪速区難波中1-16-8  
電話 06-6649-0045 代表

〒556-0011 工場 大阪市浪速区稲荷1-11-5  
電話 06-6561-7331~2

#### LME公式値週間推移 3月28日～4月1日(現地)



# 故銅市況

7日朝入電の海外相場は、LME(ロンドン金属取引所)銅相場で、直物の前場売値が、前営業日の1万0,426.00ドルより75.50ドル安の1万0,350.50ドル。直物の終値は、前営業日の1万0,433.00ドルより146.25ドル安の1万0,286.75ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の1万0,450.00ドルより77.00ドル安の1万0,373.00ドル。3か月物の終値は、前営業日の1万0,455.00ドルより150.00ドル安の1万0,305.00ドル。

COMEX(ニューヨーク商品取引所)銅相場の5月限は、前営業日の479.50セントより5.70セント安の473.80セント。SHFE(上海期貨交易所)銅相場の5月限は、前営業日の7万3,370元より340元高の7万3,710元。

7日の東京為替市場TTSレートは、前日の124.90円より0.24円の円高ドル安、1ドル=124.66円。7日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は1万0,350.50ドル。この値と7日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の134万円より1万2,000円安の132万8,000円。この日、電気銅建値は134万円に据え置かれた。

## 故銅直納問屋筋の平均値頃感 (単位は千円)

(4月6日更新)

直納問屋筋によるロット物(5トン前後)の平均的な値頃感は次の通り。

ピカ線が1038~1043、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1003~1008、並銅は968~978、込銅(高品位=約97%)は958、セバは826~831。コーベルは要り用筋で767、それ以外は752ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋777、それ以外747~757どころの値頃。並青銅削粉は847~852どころ。

小口市中相場(1トン前後)では、ピカ線が1018~1038、上銅新くずが983~1003、普通上銅が958~978、2号銅線が950~970、並銅が948~968、込銅(94~97%)が896、込銅(90~93%)が898、下銅が570~620、セバが791~826、コーベルが707~752、黄銅棒地が702~747、黄銅削粉が697~742、黄銅ラジが662~670、交叉ラジが559~616、黄銅銅鋳物が543~550、送りが352~371、上青銅鋳物が844~864、並青銅鋳物が824~839、上青銅鋳物削粉が839~859、並青銅鋳物削粉が814~834どころ。

## アルミニウム二次合金メーカー買値実勢値

(1トン程度・置場・現金・キロ当たり円)

### 関東地区 (4月前半)

2S=295円~315円、63S=279円~310円、アルミホイール(1P)=191円~305円、ビス付サッシ=162円~171円、エンジンコロ=170円~178円、込合金(機械鋳物)=168円~176円、缶プレス(ソフト)=141円~151円。

### 関西地区 (4月前半)

2S=287円~290円、63S=290円~293円、印刷版=280円~283円、アルミホイール(1P)=261円~271円、ベースメタル=214円~218円、機械鋳物=161円~164円、ダライ粉=140円~143円、ビス付サッシ=158円~163円、缶プレス=148円~153円。

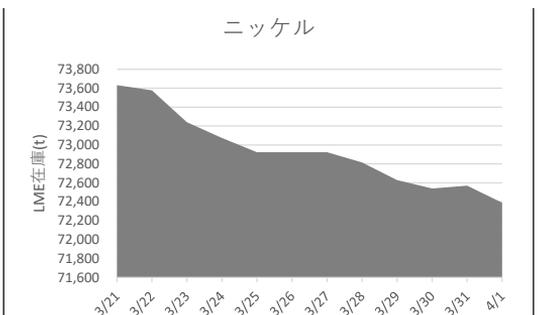
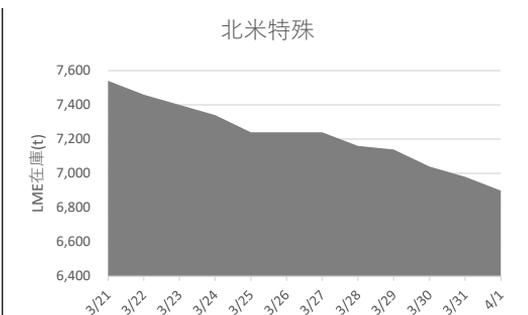
## 為替動向

6日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで下落。16時、前日と比べ0.0020ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=1.0910ドル~1.0920ドルで推移していた。ロシアに対する経済制裁が強まるなか、EUはロシア産石炭の輸入を停止するとした。ユーロ圏経済の重荷になるとの見方からユーロ売りドル買いが優勢となった。

6日のニューヨーク外国為替市場で円相場は4営業日の続落となった。前日と比べ0.15円の円安ドル高、1ドル=123.75円~123.85円で取引を終えた。FRBが午後公表した3月のFOMC議事要旨では、保有資産を月950億ドル削減することが適切との見解で概ね合意。2017年から2019年に実施された前回の資産圧縮を大幅に上回るペースとなる。物価動向次第では、1回かそれ以上の回数で「0.5%の利上げが適切」との指摘もあった。FRBが金融引き締めを加速するとの見方からドル買いが続き長期金利も上昇、金利差の拡大を受けて円売りドル買いが進んだ。

7日早朝の東京外国為替市場で円相場はほぼ横ばいで推移していた。8時30分、前日17時と比べ0.03円の円高ドル安、1ドル=123.85円~123.86円だった。6日公表のFOMC議事要旨は、米国の金融引き締めを急ぐ姿勢が改めて示されるものだったが、5日のブレイナードFRB理事の発言によって既に織り込み済みとして、持ち高調整の円買いドル売りがやや優勢となった。円は対ユーロでもほぼ横ばい。同じく前日と同水準の1ユーロ=134.97円~135.00円だった。

## LME認定倉庫在庫量推移 3月21日~4月1日(現地)





LME銅相場は反落 直物の終値は1万0,286.75ドル  
 COMEX銅相場も反落 SHFE銅相場は反発  
 LME非鉄相場は総じて軟調 鉛は3営業日の続落で約2%安



7日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、4月6日入電の1万0,426.00ドルより75.50ドル安の1万0,350.50ドル。3営業日ぶりの反落で0.72%安。この週1.01%の上伸。4月に入って0.13%の上伸。3か月物の前場売値は、4月6日入電の1万0,450.00ドルより77.00ドル安の1万0,373.00ドル。3営業日ぶりの反落で0.74%安。この週1.10%の上伸。4月に入って0.37%の上伸。

LME公認倉庫の銅在庫は、現地4月5日の9万5,975トンより1,050トン減の9万4,925トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場は、4月限が、4月6日入電の479.10セントより5.75セント安の473.35セント。3営業日ぶりの反落で1.20%安。この週1.09%の上伸。4月に入って0.20%の下落。中心限月に当たる5月限は、4月6日入電の479.50セントより5.70セント安の473.80セント。3営業日ぶりの反落で1.19%安。この週1.06%の上伸。4月に入って0.27%の下落。

SHFE（上海期貨交易所）銅相場は、4月限が、連休前現地4月1日の7万3,400元より410元高の7万3,810元。3営業日ぶりの反発で0.56%高。この週0.56%の上伸。4月に入って0.31%の上伸。中心限月に当たる5月限は、連休前現地4月1日の7万3,370元より340元高の7万3,710元。3営業日ぶりの反発で0.46%高。この週0.46%の上伸。4月に入って0.23%の上伸。

**錫は続落**

LME錫相場の前場売値は、直物が、4月6日入電の4万5,400.00ドルより225.00ドル安の4万5,175.00ドル。2営業日の続落で0.71%安。この週1.52%の上伸。4月に入って2.21%の上伸。3か月物の前場売値は、4月6日入電の4万4,525.00ドルより75.00ドル安の4万4,450.00ドル。2営業日の続落で0.34%安。この週2.36%の上伸。4月に入って3.61%の上伸。

LME公認倉庫の錫在庫は現地4月5日の1,915トンより735トン増の2,650トン。

**鉛も続落**

LME鉛相場の前場売値は、直物が、4月6日入電の2,419.00ドルより30.00ドル安の2,389.00ドル。3営業日の続落で2.37%安。この週2.37%の下落。4月に入って1.81%の下落。3か月物の前場売値は、4月6日入電の2,408.00ドルより8.00ドル安の2,400.00ドル。3営業日の続落で1.52%安。この週1.52%の下落。4月に入って1.11%の下落。

LME公認倉庫の鉛在庫は現地4月5日の3万9,325トンよりトン減の3万9,325トン。

**亜鉛はまちまち**

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、4月6日入電の4,310.00ドルより4.00ドル安の4,306.00ドル。2営業日の続落で3.69%安。この週0.60%の下落。4月に入って1.08%の上伸。3か月物の前場売値は、4月6日入電の4,270.00ドルより4.00ドル高の4,274.00ドル。反発して0.09%高。この週0.23%の上伸。4月に入って2.94%の上伸。

LME公認倉庫の亜鉛在庫は現地4月5日の13万4,125トンより3,700トン減の13万0,425トン。

**アルミは反発 アルミ合金は下落 北米特殊はまちまち**

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、4月6日入電の3,415.00ドルより28.50ドル高の3,443.50ドル。7営業日ぶりの反発で0.83%高。この週1.13%の下落。4月に入って1.70%の下落。3か月物の前場売値は、4月6日入電の3,441.00ドルより26.00ドル高の3,467.00ドル。7営業日ぶりの反発で0.76%高。この週0.91%の下落。4月に入って1.45%の下落。

LME公認倉庫のアルミ在庫は現地4月5日の62万3,325トンより万3,450トン減の61万9,875トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、4月6日入電の2,795.00ドルより50.00ドル安の2,745.00ドル。反落して1.79%安。この週2.63%の下落。4月に入って2.07%の下落。3か月物の前場売値は、4月6日入電の2,800.00ドルより50.00ドル安の2,750.00ドル。下落して1.79%安。この週2.65%の下落。4月に入って2.65%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、4月6日入電の3,096.00ドルより1.00ドル高の3,097.00ドル。5営業日の続伸で1.04%高。この週0.10%の上伸。4月に入って1.01%の上伸。3か月物の前場売値は、4月6日入電より横ばいの3,085.00ドル。この週横ばい。4月に入って横ばい。

**ニッケルは反落**

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、4月6日入電の3万3,750.00ドルより150.00ドル安の3万3,600.00ドル。3営業日ぶりの反落で0.44%安。この週2.44%の上伸。4月に入って0.60%の上伸。3か月物の前場売値は、4月6日入電の3万3,775.00ドルより255.00ドル安の3万3,520.00ドル。3営業日ぶりの反落で0.75%安。この週2.35%の上伸。4月に入って0.51%の上伸。

LME公認倉庫のニッケル在庫は現地4月5日の7万2,924トンより978トン増の7万3,902トン。

LME公示価格(US\$)／4月6日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	10,350.50	45,175.00	2,389.00	4,306.00	3,443.50	2,745.00	3,097.00	33,600.00
	前営業日比	▲ 75.50	▲ 225.00	▲ 30.00	▲ 4.00	28.50	▲ 50.00	1.00	▲ 150.00
先物	公示価格	10,373.00	44,450.00	2,400.00	4,274.00	3,467.00	2,750.00	3,085.00	33,520.00
	前営業日比	▲ 77.00	▲ 75.00	▲ 8.00	4.00	26.00	▲ 50.00	0.00	▲ 255.00

海外非鉄金属相場

(4月7日 入電・現地 4月6日)

1ロット=銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント=現物・前場・売

Table with columns for metal types (銅 A G, 錫 H G, 鉛, 亜鉛 S H G, アルミ H G, アルミ合金, 北米特殊アルミ合金, ニッケル) and rows for current prices, previous day, and high/low prices.

Table for NY Comex market (NY コメックス相場) showing prices for Gold, Silver, Platinum, and Palladium over various terms (4月限 to 8月限).

Table for procurement prices (採算価格) showing LME and COMEX prices for Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and Nickel.

フリー・マーケット

■米国生産者価格 (地金)

Table for US Producer Prices (地金) showing prices for Silver (EH社, HH社).

■NY相場

Table for NY Market showing prices for Copper and Tin.

■ロンドン相場 (ドル)

Table for London Market (Dollar) showing prices for various metals like Gold, Antimony, Bismuth, Cadmium, Ingot, Selenium, Spongy, Ferronickel, Cobalt, Magnesium, and Tantalum.

■K L T M 錫 (MYR/KG、出来高トン)

Table for KLTM Tin (MYR/KG) showing prices for 6-day and 7-day contracts, including spot, O/D rate, and M\$/US\$ rate.

■LME在庫 (トン)

Table for LME Inventory (Ton) showing stock levels for Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and Nickel.

■上海在庫 (トン)

Table for Shanghai Inventory (Ton) showing stock levels for Copper, Aluminum, Zinc, Lead, and Nickel.

■LMEプレマーケット (ドル)

Table for LME Pre-market (Dollar) showing prices for Copper, Tin, Lead, Zinc, and Aluminum.

■上海相場

Table for Shanghai Market showing prices for Copper, Zinc, Lead, and Nickel over different terms.

※7日のKLTMは取引なし。

Table for substitution prices (為替相場) showing LME and COMEX prices for Copper, Tin, Lead, Zinc, Aluminum, and Nickel.

非鉄金属製品相場

(4月7日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口~小口)
銅小板2.0ミリ	1590	1515	亜鉛板0.3×3×7	620	620	V V F
建築用0.3ミリ	1640	1565	印刷用亜鉛板トッパン用	790	790	2C×1.6 52~54
銅大板2×1×2	1720	1715	給水管13ミリ	300	300	2C×2.0 93~96
銅管(ベース)	1650	1695	鉛板1.5ミリ	591	591	3C×1.6 96~99
水道用管(m当たり)13ミリ	1560	1605	鉛線3ミリ	470	470	3C×2.0 143~146
銅棒25ミリ	1520	1505	軽圧品	大阪	東京	I V
銅条1.5×100	1560	1535	アルミ箔0.007ミリ	1105	1065	1.6mm 29.8~31.7
銅線0.9ミリ	1610	1575	〃 小板1ミリ	740	695	5.5sq 81.3~86.4
銅帯6×50	1540	1515	〃 大板1ミリ	720	685	14sq 203~216
銅平角線	1810	1745	〃 5052板	775	735	CV-T
黄銅小板2.0ミリ	1325	1270	〃 6061板	1325	1285	600V 3C×38 1543~1640
〃 0.3ミリ	1355	1300	〃 2017板	1230	1295	600V 3C×60 2372~2522
黄銅大板2×1×2	1475	1450	〃 線3ミリ	725	685	600V 3C×100 3986~4237
黄銅管	1780	1705	〃 快削棒50ミリ	940	900	6kV 3C×38 2522~2676
復水器用黄銅管	1765	1690	〃 合金棒50ミリ(17S)	925	880	6kV 3C×60 3507~3721
黄銅棒快削25ミリ	1105	1120	〃 合金棒50ミリ(56S)	880	840	CVV (関西-関東)
六角棒	1135	1150	貴金属(一般小口向け)			3C×2 123-126
四角棒	1165	1180	白金(グラム)		◆ 4291	4C×2 164-168
鍛造用	1145	1160	パラジウム(グラム)		◆ 10026	6C×2 234-239
ネーバル	1245	1260	金(グラム)		◎ 8463	7C×2 267-274
高力	1245	1260	銀(キログラム)		◎ 109890	合金鉄 2月輸入単価 (CIF)
黄銅線6ミリ	1530	1480	レアメタル輸入価格	2月通関 (CIF)		フェロマンガ2%以上炭素含有 189
黄銅平角線ロール仕上	1730	1690	金属ケイ素(99.99%未満)	537		〃 その他 336.2
黄銅条1.5×100	1325	1290	モリブデン酸化物	3417		フェロシリコン55%以上 268
リン青銅板一般用1.0ミリ	2830	3120	タンタル	44400		フェロクロム4%以上炭素含有 217.3
〃 バネ用0.3ミリ	3110	3420	マグネシウム	-		フェロモリブデン純分60%以上 3448
リン青銅棒25ミリ	2910	3190	コバルト	8283		フェロバナジウム 3039
リン青銅線3ミリ	3310	3630	インジウム	27498		フェロニッケル33%未満 531.2
洋白板一般用1.0ミリ	3600	4100				電気亜鉛メッキ銅板冷延1ミリ 326
〃 バネ用1.0ミリ	3750	4230				

減摩合金	4月1日改定	銅合金地金	4月1日発表
500kg以上、大口価格)		(標準価格)	大阪
1種	6025	BC 1種	1305
2種	5825	2種	1690
3種	5625	3種	1795
4種	4920	6種	1435
5種	4740	7種	1560
7種	1500	YBSC 3種	1165
8種	1260	LBC 3種	1735
9種	1080	PBC 2種	1830



非鉄金属材料相場

キロ当たり円	◎上げ ◆下げ		(4月7日調べ)		インジウム大口~小口(99.99%)		37,000 ~ 40,000(1)	
	大阪 仲間相場	東京 仲間相場	地 金		大阪 仲間相場	東京 仲間相場	高値	安値
山元建値					電気銅		1340(6)	金 7,672(7)
( ) 実施日					電気鉛		357(1)	銀 98,700(7)
					電気亜鉛		592(6)	錫(99.99%) 7,000(7)
1トン以上外税持込							高値	安値
1 号 銅 線	1185	1174	電 気 銅	◆1288	◆1283	◆1290	◆1285	
2 号 銅 線	1133	—	電 気 亜 鉛	564	558	564	558	
上 銅 ( 新 切 )	1156	1139	蒸 留 亜 鉛	552	546	552	546	
雑 ナ ゲ ッ ト	1006	1005	再生ダイカスト亜鉛2種	470	464	470	464	
並 銅	1088	1072	再 生 亜 鉛 (98%)	411	405	411	405	
下 銅	1069	1045	電 気 鉛	334	331	333	330	
銅 削 粉	1068	1048	再 生 鉛 1 号	325	315	321	316	
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	330	326	326	322	
新 切 黄 銅 セ バ	927	933	錫 1 号	◎5850	◎5800	◎5850	◎5800	
コ ー ベ ル	894	891	ア ン チ モ ン	1950	1900	1950	1900	
黄 銅 棒 地	878	879	ニ ッ ケ ル (メ ッ キ 用)	◎4300	◎4250	◎4300	◎4250	
黄 銅 削 粉	872	875	コ バ ル ト	11400	11100	11400	11100	
並 黄 銅	742	712	セ レ ニ ウ ム	3500	3300	3500	3300	
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	740	715	ビ ス マ ス	1300	1200	1300	1200	
交 叉 ラ ジ エ タ ー	693	671	カ ド ミ ウ ム	550	500	550	500	
黄 銅 鑄 物	752	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	800	780	800	780	
山 送 り (55%)	435	—	アルミ地金 99.70 %	◆475	◆471	◆477	◆473	
上 青 銅 鑄 物	932	—	アルミ二次地金 99 %	385	380	385	380	
並 青 銅 鑄 物	930	915	〃 90 %	316	311	316	311	
上 青 銅 鑄 物 削 粉	925	—	アルミ二次合金ADC12	444	439	447	442	
並 青 銅 鑄 物 削 粉	915	903	鑄 物 用 C2BS	469	464	471	466	
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	1184	青 銅 合 金 地 金 3 種	1755	1745	1750	1740	
〃 ( 鑄 物 )	1054	—	〃 6種	1395	1385	1410	1400	
リ ン 青 銅 削 粉	967	953	ハ ン ダ 錫 60 %	4030	3990	4050	4020	
新 切 洋 白 (電 子 材)	973	954	〃 50 %	3460	3410	3480	3450	
新 切 亜 鉛	221	221	〃 40 %	2945	2885	2900	2870	
ダ イ カ ス ト く ず	186	186	減 摩 合 金 2 種	5790	5760	5795	5765	
亜 鉛 ド ロ ス	164	175	〃 4 種	4885	4860	4890	4860	
上 鉛	126	124	〃 7 種	1480	1430	1480	1430	
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	25	25	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		145	145	
活 字 鉛	111	108		〃 ダライ粉		130	130	
新 切 ア ル ミ 1 級	332	314		高耐食ステンレスSUS316		260	260	
新 切 サ ッ シ 1 級	332	312		耐熱ステンレスSUS310		350	350	
新 切 合 金 1 級	317	292		13クローム 新切		30	30	
機 械 鑄 物 1 級	220	210		ハ イ ス 9種		215	215	
ピ ス 付 サ ッ シ P	243	225						
合 金 削 粉 P	165	155						
込 ガ ラ P	160	147						
カ ン ・ バ ラ	225	211						



非鉄金属材料相場面  
PW:KINZOKU2204